





事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158  
 会長：唐澤敏治 副会長：田中洋 幹事：市川満貞



2017-2018 国際ロータリーのテーマ

**ロータリー：変化をもたらす** ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

2017-2018 RI会長  
 イアン H.S. ライズリー  
 オーストラリア  
 (ビクトリア州)



**第1436回 夜間例会 平成30年2月13日(火)**

■ 点 鐘 18:30

■ ソング 翔け 中央ロータリー 平澤理ソングリーダー

■ 会長談話 唐澤敏治会長



北陸・東北地方をはじめ日本各地で大雪になり、雪かきに追われ生活物資も品薄又は品切れとなり市民生活に大きな被害が発生しています。被害に遭われている皆様に心から御見舞い申し上げます。

さて、2月10日から伊那市長谷で小型バスを使って自動運転の実証実験が始まりました。旧・現市議員のご努力により、伊那中央ロータリークラブからも6名が試乗する事ができました。心から感謝申し上げます。

実験は国土交通省が昨年9月から全国13ヶ所で実施し、今回の伊那市は10ヶ所目。GPSや路面に埋めたマーカーが発する磁気を検知して進みました。私達の試乗は往復5キロ、運転席に人が座って公道を自動運転するレベル2でしたので、かろうじて他車との衝突を免れることができました。井上公共イメージ向上委員長の出席により、ロータリーの友に掲載すべく段取りになっておりますのでよろしくお願ひします。天候にも恵まれ良い試乗だったと思います。参加された6名の皆さんご苦労様でした。

■ 幹事報告 市川満貞幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。



■ 委員会報告

・2月11日(日)第2回次期ガバナー補佐研修セミナー・委員長連絡会議の報告 田中洋次期ガバナー補佐



2月11日松本商工会館に於いて、伊藤雅基次期ガバナーを中心に第2回目のガバナー補佐研修セミナーが開催されました。

次年度のRIテーマ「インスピレーションになろう」が発表され、自らを鼓舞し他の人をも鼓舞する活動する人になろうと教えていただきました。また、地区のテーマ・方針については「価値を見出そう、Find the Value」が発表され、ロータリー活動の価値を一人一人が見出し、自らが実践するロータリアンとして、昨日と違う自分を見つけ、継続して実行する年にしましょう！と伊藤次期ガバナーは強調されました。その他には、ロータリーの戦略計画について次年目標達成へ向けての計画作成などです。

自分もRI、そして地区の伊藤次期ガバナーの方針に添えるよう努力して行こうと思って帰って来ました。

## ・2月11日(日)自動運転サービス実証実験・盛者モニター参加の報告 井上修公共イメージ向上委員長



平成30年2月11日(日)、唐澤敏治会長、会長エレクト・唐澤稔氏、馬場秀則氏、会員増強・プログラム委員長、池田幸平氏、職業・社会奉仕委員長、唐澤千明氏、公共イメージ向上委員長・井上修の6名で、「自動運転サービス実証実験」に参加して参りました。

「自動運転サービス」とは、国土交通省が、①交通事故の削減、②少子高齢化による公共交通の衰退への対応、③渋滞の緩和、④国際競争力の強化等、自動車及び道路を巡る諸問題の解決に大きな効果が期待される「自動車の自動運転」について、G7交通大臣会合、未来投資会議等の議論や産学官の関係者の動向を踏まえつつ、国土交通省としての確に対応するため、省内に国土交通省自動運転戦略本部を設置した事に始まります。第一回が平成28年、12月9日に開催されています。

この戦略を受けて、超高齢化等が進む中山間地において、人流、物流を確保するため、道の駅などの地域の拠点を核とする自動運転サービスの導入を目指し実証実験が開始されました。平成29年2月16日に開催された未来投資会議において総理指示を受け「中山間地域における(道の駅)等を起点にした自動運転サービス」について実験車両の提供をする企業を公募が始まっています。同時にこの4月～5月にビジネスモデルの検討を行うため実験地域の公募が始まり26地域から応募があり伊那市も応募して同7月31日に国土交通省から実証実験箇所選ばれたと発表しています。因みに伊那市以外には・北海道・広尾郡大樹町、山形県・東置賜郡高島町、茨城県・常陸太田市、富山県・南砺市、岡山県・新見市、徳島県・三好市、福岡県・みやま市です。机上の検討は新潟県・長岡市、岐阜県・郡上市、愛知県・豊田市、滋賀県・大津市、山口県・宇部市等があります。

現実には2020年までに限定されたエリアでの実用化を目指しているものですが高齢化が進む中山間地域で生活の足は待ったなしの状況。今回、実験が行われている伊那市長谷地区はこの11年間で1783人から399人減少しています。これまでは市が社会福祉協議会に委託してボランティアの活動でスーパーや医療機関に送迎していましたが、ボランティアが減少し継続が難しくなっています。早急な代替案が必要です。

実証実験は道の駅南アルプスむら長谷を起点として7ヶ所の駅に停車しながら長谷総合支所を往復する5km、30分の行程でした。実験車は乗用車タイプとバスタイプに分かれていて夫々の地域に応じた車両になっています。我々はバスタイプで一台に17人乗車、同乗しての案内は「先進モビリティ株式会社」という民間会社の女性営業マンでした。この車は日野自動車の改造品でGPSと磁気マーカ(走行地域に埋め込んであるとか)及びジャイロセンサにより自動車位置を特定して既定のルートを走行するというものです。定員は20人、走行速度は最高45Km、実際は35kmほど。諸々のセンサーが積み込まれている訳ですが、一番高いボックスは1000万とか。他にいくつかの装備が必要で概ね2000万～3000万程度に車両価格はなるようです。今回は完全自動運転でなく運転手さんが出発と停止を操作するレベル2。運転席に人が座って公道(往復5km)を自動運転する「レベル2」と一般車両の進入を規制した専用区間(約400m)で運転席から人が離れる「レベル4」を試すようです。走行中、左から来た乗用車と接触しそうになって運転手さんが急ブレーキを掛ける場面がありました。折り返し地点の長谷総合支所の駐車場はなにもしないのにゆっくり自動でユータンしました。又人と物を一緒に運ぶ貨客混載も行われました。緊急課題ではありますが、拙速にせず一つ一つの問題を着実に解決しながら「安全走行」の完成度を上げてからの導入が必要と思えました。

### ■ 委嘱状伝達式

#### 2018-2019年度地区役員・委員の委嘱状伝達

・R財団委員会 財団資金管理会計小委員会 委員 熊谷健会員



## ■ ニコニコボックス

- ◆唐澤敏治 今日は夜間例会です。寒い夜です。皆さんで美味しいお酒をたくさん飲んで楽しく過ごしましょう。
- ◆伊澤和男 久しぶりです。記念誌も出来、乾杯もさせていただきます。早く暖かくなりますように！！

## ■ 出席報告

会員数45名      出席免除会員6名      長欠会員2名      本日出席率100%  
前回出席率 修正なし

## ■ 点 鐘

19:00

## ■ 親睦会 進行：親睦活動・友好委員会

- ・挨拶 熊谷健親睦活動・友好委員長
- ・挨拶 唐澤敏治会長
- ・乾杯 伊澤和男直前会長
- ・ソング「手に手つないで」 平澤理ソングリーダー
- ・万歳 原一馬会員



## 次回例会

2月20日(火) 点鐘 12:30 場所 海老屋料理店

- ・クラブフォーラム「国際奉仕委員会」
- ・例会終了後：理事会